令和８年５月２１日（木）

令和８年度（令和９年度入学生向け）
東京都立立川高等学校
塾対象入試報告会

本日の配布資料は、貴塾の生徒の皆さんやその保護者の皆様へ、今後の学習の参考のために提供するものです。スライド記事をＷＥＢ記事やＳＮＳ等へ掲載・投稿されることはご遠慮いただきますよう、ご理解・ご協力をお願いします。

東京都立立川高等学校 統括校長　鈴木 宏治

本日の説明の流れ

1　令和8年度 入学者選抜報告

（1）推薦に基づく選抜

（2）学力検査に基づく選抜

（3）小論文について･自校作成問題について

2　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

3　質疑応答

本日の説明の流れ

１　令和8年度 入学者選抜報告

（１）推薦に基づく入学者選抜

（２）学力検査に基づく入学者選抜

（３）小論文について･自校作成問題について

２　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

３　質疑応答

都立立川高校　令和8年度　募集人員

	クラス数	推薦 1月26･27日	学力検査 2月21日	人員計
普通科	7	（20%）　56	220	276
創造理数科	1	※（15%）　6	34	40
合計	8	62	254	316

※　創造理数科の推薦入試は、一般推薦とは異なり、**「特別推薦」**です。**基準に達しない場合は、定員内でも不合格**となることがあります。

① 推薦に基づく入学者選抜

	調査書	面接	小論文	口頭試問	総合成績
普通科	500	100	400		1000
創造理数科	500	50	200	250	1000

- ◉ **調査書**
- ◉ **面接** 「個人面接」のみ （集団討論なし）
- ◉ **小論文**
- ◉ **口頭試問 （創造理数科のみ）**

科学分野等の研究に関するレポートに関する口頭試問を実施する。志願者は、科学分野等の研究に関するレポート（A4判２枚以内、様式任意）を出願時に提出する。

① 推薦に基づく入学者選抜

口頭試問 （創造理数科のみ）

「科学分野等の研究に関するレポート」について

次の6項目を設定してください

１ 研究のテーマ
２ 研究の背景・目的
３ 研究の方法
４ 研究の結果
５ 研究の考察
６ 今後の展望

※レポートは
点数化しません。

① 推薦に基づく入学者選抜

（普通科）

入学年度	令和5(男女別)	令和6	令和7	令和8
募集人員	男28、女26	56	56	56
応募人員	189	165	192	168
	男83、女106	男79、女86	男92、女100	男64、女104
倍率	3．50 男2.96、女4.08	2．95	3．43	3．00
合格人員	54	56	56	56
	男28、女26	男20、女36	男20、女36	男15、女41

① 推薦に基づく入学者選抜

（創造理数科）

創造理数科の推薦入試は、**「特別推薦」**です。**基準に達しない場合は、定員内でも不合格**となることがあります。

入学年度	令和5	令和6	令和7	令和8
募集人員	8	8	8	6
応募人員	12	9	9	12
	男8、女4	男4、女5	男3、女6	男7、女5
倍率	1．50	1．13	1．13	2．00
合格人員	5	6	5	6
	男3、女2	男2、女4	男0、女5	男4、女2

① 推薦に基づく入学者選抜

令和8年度 入学者選抜報告

【普通科・創造理数科】 全教科評定の受検者平均

入学年度	令和5(普:男女別)			令和6		令和7		令和8	
国語	4.8	4.9	4.8	4.8	5.0	4.8	4.9	4.8	4.9
社会	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9	4.8
数学	4.9	4.8	5.0	4.8	4.8	4.8	4.9	4.8	5.0
理科	4.8	4.8	5.0	4.8	5.0	4.8	5.0	4.8	4.9
音楽	4.5	4.7	4.8	4.7	4.8	4.7	4.4	4.7	4.5
美術	4.4	4.5	4.3	4.5	4.7	4.6	4.4	4.7	4.6
保体	4.4	4.5	4.4	4.5	4.2	4.5	4.2	4.6	4.4
技家	4.6	4.8	4.4	4.7	4.8	4.7	4.7	4.8	4.6
英語	4.8	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9
5科計	24.1	24.2	24.4	24.0	24.4	24.0	24.5	24.2	24.5
9科計	42.0	43.0	42.4	42.4	42.8	42.6	42.2	43.0	42.6

① 推薦に基づく入学者選抜

（普通科） ※令和5年度普通科 上段男子、下段女子

入学年度	令和5（男女別）	令和6	令和7	令和8
調査書 500点	466．2 477．1	470．8	472．5	476．7
面接 100点	64．5 67．4	65．5	64．9	65．1
小論文 400点	243．1 232．9	185．4	236．8	262．0
合計 1000点	773．8 777．4	721．7	774．2	803．8

① 推薦に基づく入学者選抜

（創造理数科）

入学年度	令和5	令和6	令和7	令和8
調査書　500点	470．8	474．7	468．4	472．6
面接　50点	33．8	34．3	32．2	32．2
小論文　200点	104．2	134．9	106．2	117．7
口頭試問　250点	166．1	171．8	151．1	160．6
合計　1000点	774．8	815．7	758．0	783．0

本日の説明の流れ

1　令和8年度 入学者選抜報告

（1）推薦に基づく入学者選抜

（2）学力検査に基づく入学者選抜

（3）小論文について・自校作成問題について

2　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

3　質疑応答

② 学力検査に基づく入学者選抜

○普通科・創造理数科の検査問題は同一

○国数英は自校作成問題（進学重点＋単位制普通科）

○理社は都立高校 共通問題

○合否判定　総合得点（1020点満点）

	学力検査	調査書	スピーキングテスト
＝	700点	300点	20点

② 学力検査に基づく入学者選抜

令和8年度 入学者選抜報告

【普通科･創造理数科】 全教科評定の受検者平均【5/21 差替え】

入学年度			令和5		令和6		令和7		令和8	
満点	全/理		全体	理数	全体	理数	全体	理数	全体	理数
100	国語		51.48	52.94	59.24	60.78	77.27	76.95	67.81	68.21
100	数学		47.55	49.98	51.30	58.98	48.73	53.64	50.18	53.93
100	英語		51.83	51.44	63.22	62.40	52.83	52.88	62.34	63.54
100	社会		72.78	73.16	83.22	82.17	83.31	84.56	84.42	83.98
100	理科		86.93	89.29	88.00	91.30	86.17	87.43	89.85	90.18
500	5科計	①	310.57	316.81	344.98	355.63	348.31	355.46	354.60	359.84
65	評定	②	58.55	58.33	58.08	57.25	58.35	58.10	58.36	57.67
20	ESATJ	③	18.19	18.35	18.95	18.75	19.50	19.56	19.79	19.76
1020	合計	④	776.44	785.35	769.92	780.86	723.22	731.12	787.34	797.84

④ ＝①×700／500＋②×300／65＋③

② 学力検査に基づく入学者選抜

学力検査　出願種類

■ 普通科

■ 創造理数科・普通科（併願）

■ 創造理数科

② 学力検査に基づく入学者選抜

出願方法	普通科のみに出願	普通科と創造理数科を併願	創造理数科のみに出願

①総合成績の高い順に先に「創造理数科」の合格者を決定する。

普通科と創造理数科を併願	創造理数科のみに出願

普通科のみに出願者	創造理数科不合格者	創造理数科合格者

②次に、総合成績の高い順に 「普通科」の合格者 を決定する。

普通科の選考対象者

普通科不合格者	普通科合格者

② 学力検査に基づく入学者選抜

令和8年度 入学者選抜報告

最終応募 464	普通科 323 男子177、女子146	併願 140 男子101、女子39	理数科1 男1、女0
当日受検 435	普通科 301 男子166、女子135	併願 133 男子96、女子37	理数科1 男1、女0

①先に理数科合格者決定

普通科 301 男子166、女子135	理数科不合格98 男併68、女併29 男理 1、女理 0	理数科合格36 男併28、女併8 男理 0、女理0

（普通科選考対象者）男子234、女子164、計398

②次に普通科合格者決定

普通科不合格173 男普64、女普60 男併31、女併18	普通科合格225 男普102、女普75 男併 37、女併11

学力検査合格
理数科 36
普通科225

② 学力検査に基づく入学者選抜

（創造理数科）

入学年度	令和5	令和6	令和7	令和8
募集人員	35	34	35	34
最終応募人員	128	92	158	141
	男82 女46	男71 女21	男123 女35	男102 女39
倍率	3．66	2．71	4．51	4．15
合格人員	37	36	37	36
	男23 女14	男27 女9	男31 女6	男28 女8

② 学力検査に基づく入学者選抜

令和8年度 入学者選抜報告

（普通科）

入学年度	令和5	令和6	令和7	令和8
募集人員	男116・女106	220	220	220
最終応募人員	310	318	333	323
	男155 女155	男182 女136	男189 女144	男177 女146
最終応募倍率	1．40	1．45	1．51	1．47
合格人員	228	225	224	225
	男118 女110	男130 女 95	男138 女 86	男139 女 86
実受検倍率	1．66・1．67	1．51	1．86	1．77

都立立川高校入試倍率の推移のまとめ（過去4年間）

入試年度			令和5 2023	令和6 2024	令和7 2025	令和8 2026
推薦入試	応募倍率（理数科）		1．50	1．13	1．13	2．00
	応募倍率（普通科）	上：男子 下：女子	2．96 4．08	2．95	3．43	3．00
学力検査	最終応募倍率（理数科）		3．66	2．71	4．51	4．15
	最終応募倍率（普通科）		1．40	1．45	1．51	1．47
	※実受検倍率（普通科）		1．67	1．51	1．86	1．77

※普通科 実受検倍率
＝{（普通科専願者の実受検者数＋（普理併願者の実受検者数ー理数科合格者数）}
÷普通科合格者数

令和8年度 入学者選抜報告

入学手続き者数の推移(過去4年間)

入試年度		令和5 2023	令和6 2024	令和7 2025	令和8 2026
入試制度		2割緩和	合同	合同	合同
普通科 7クラス	男子	145	150	158	154
	女子	135	131	122	127
	計	280	281	280	281
創造理数科 1クラス	男子	26	29	31	32
	女子	16	13	11	10
	計	42	42	42	42
合計 8クラス	男子	171	179	189	186
	女子	151	144	133	137
	計	322	323	322	323

※ 入学後の転科について

創造理数科 から 普通科へ 転科可

・1年次 から 2年次への進級時のみ

・創造理数科 から 普通科への転科のみ

本日の説明の流れ

１　令和8年度 入学者選抜報告

（1）推薦に基づく入学者選抜

（2）学力検査に基づく入学者選抜

（3）小論文について・自校作成問題について

２　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

３　質疑応答

小論文について

１　小論文評価の観点

- 文章構成力
- 論理性
- 表現力
- 説得力

２　問題作成の意図

- 課題文の中にある言葉や文に関する問い
- 文、表、グラフ、図などからの情報の読み取り
- 数的処理

自校作成問題（国語）について

各問の構成及び内容

１　漢字を正しく読む能力をみる。

２　漢字を正しく書く能力をみる。

３　文学的な文章を読み、叙述や描写などに即して、場面、登場人物の様子、心情などを正しく理解する能力をみる。

４　説明的な文章を読み、叙述や文脈などに即して、語句や文の意味、文章の構成及び要旨などを正しく読み取る能力をみるとともに、論理的に表現する能力などをみる。

５　古典に関する文章を読み、古典並びに現代の語句及び文章内容について理解する能力をみる。

自校作成問題(数学)について

各問の構成及び内容

1　数と式、図形、データの活用の各領域に関する基礎的・基本的な事項についての知識・理解及び数学的な技能に関する能力をみる。

2　関数についての知識・理解及び数学的な技能をみるとともに、問題を総合的にとらえて論理的に考察し処理する能力や、推論の過程を的確に表現する能力をみる。

3　平面図形についての知識・理解及び数学的な技能をみるとともに、見通しをもって論理的に考察し処理する能力や、推論の過程を的確に表現する能力をみる。

4　数学的活動の場面をもとに、数学的な見方や考え方を働かせ、事象を数理的に考察し処理する能力や、推論の過程を的確に表現する能力をみる。

自校作成問題（英語）について

各問の構成及び内容

1　自然な口調で話される英語を聞いて、その具体的な内容や大切な部分を把握したり、聞き取った事柄などについて英語で表現したりする能力をみる。

2　まとまりのある対話文を読み、その概要や要点を把握したり、読み取った事柄について適切に英語で表現したりする能力などをみる。

3　まとまりのある物語文を読み、その概要や要点を把握したり、読み取った事柄について適切に英語で表現したりする能力などをみる。

本日の説明の流れ

１　令和8年度 入学者選抜報告

（1）推薦に基づく入学者選抜

（2）学力検査に基づく入学者選抜

（3）小論文について・自校作成問題について

２　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

３　質疑応答

本日の説明の流れ

１　令和8年度 入学者選抜報告

（1）推薦に基づく入学者選抜

（2）学力検査に基づく入学者選抜

（3）小論文について・自校作成問題について

２　令和8年度 大学合格実績及び進学実績

３　質疑応答

入試年	令1 2019	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025	令8 2026
国公立大学合格者数 （進学者数）	95 84	80 79	122 108	138 126	135 123	132 119	135 123	128 121
①難関国公立大学合格者数（進学者数）	14 14	12 12	14 14	17 17	21 21	19 19	25 25	19 19
②難関国公立+旧帝大合格者数（進学者数）	24 24	21 21	23 23	33 32	40 40	31 30	37 37	39 39
早慶上理ICU合格者数 （進学者数）	86 30	102 39	111 43	99 29	123 37	140 38	161 42	142 44
GMARCH合格者数 （進学者数）	150 34	222 51	266 52	280 47	278 39	369 58	346 49	311 41

①東大・京大・一橋・東京科学・医学部医学科　　②①＋北海道大・東北大・大阪大・名古屋大・九州大

都立立川高校　学校HP　進路状況

データから読み解く立川高校　①進路状況、②SSH、③学校生活

入試年	令1 2019	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025	令8 2026
国公立大学合格者数 （進学者数）	95 84	80 79	122 108	138 126	135 123	132 119	135 123	128 121
①難関国公立大学合格者数（進学者数）	14 14	12 12	14 14	17 17	21 21	19 19	25 25	19 19
②難関国公立+旧帝大合格者数（進学者数）	24 24	21 21	23 23	33 32	40 40	31 30	37 37	39 39
早慶上理ICU合格者数 （進学者数）	86 30	102 39	111 43	99 29	123 37	140 38	161 42	142 44
GMARCH合格者数 （進学者数）	150 34	222 51	266 52	280 47	278 39	369 58	346 49	311 41

①東大・京大・一橋・東京科学・医学部医学科　　② ①＋北海道大・東北大・大阪大・名古屋大・九州大

データから読み解く立川高校　①進路状況、②SSH、③学校生活

入試年	令1 2019	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025	令8 2026
国公立大学合格者数（進学者数）	95 84	80 79	122 108	138 126	135 123	132 119	135 123	128 121
①難関国公立大学合格者数（進学者数）	14 14	12 12	14 14	17 17	21 21	19 19	25 25	19 19
②難関国公立+旧帝大合格者数（進学者数）	24 24	21 21	23 23	33 32	40 40	31 30	37 37	39 39
早慶上理ICU合格者数（進学者数）	86 30	102 39	111 43	99 29	123 37	140 38	161 42	142 44
GMARCH合格者数（進学者数）	150 34	222 51	266 52	280 47	278 39	369 58	346 49	311 41

①東大・京大・一橋・東京科学・医学部医学科

② ①＋北海道大・東北大・大阪大・名古屋大・九州大

入試年	令1 2019	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025	令8 2026
国公立大学合格者数 （進学者数）	95 84	80 79	122 108	138 126	135 123	132 119	135 123	128 121
①難関国公立大学合格者数（進学者数）	14 14	12 12	14 14	17 17	21 21	19 19	25 25	19 19
②難関国公立+旧帝大合格者数（進学者数）	24 24	21 21	23 23	33 32	40 40	31 30	37 37	39 39
早慶上理ICU合格者数 （進学者数）	86 30	102 39	111 43	99 29	123 37	140 38	161 42	142 44
GMARCH合格者数 （進学者数）	150 34	222 51	266 52	280 47	278 39	369 58	346 49	311 41

①東大・京大・一橋・東京科学・医学部医学科　②①＋北海道大・東北大・大阪大・名古屋大・九州大

データから読み解く立川高校　①進路状況、②SSH、③学校生活

入試年（卒業生数）	令和7 2025理（41名）	令和7 2025全（314名）	令和8 2026理（41名）	令和8 2026全（316名）
国公立大学合格者数（進学者数）	22 21	135 123	27 26	128 121
①難関国公立大学合格者数（進学者数）	9 9	25 25	8 8	19 19
②難関国公立+旧帝大合格者数（進学者数）	13 13	37 37	12 12	39 39
早慶上理ICU合格者数（進学者数）	24 6	161 42	24 6	142 44
GMARCH合格者数（進学者数）	29 4	346 49	17 2	311 41

卒業生進路決定状況（%）

2025年、2026年の（　）内は理数科

卒業年	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025	令8 2026
国公立大学	25．2	35．1	40．0	39．1	39．1	38．9 （51.2）	38．5 （63.4）
私立大学	45．2	46．1	35．6	39．4	41．4	37．7 （24.4）	35．4 （24.4）
短大・専門・就職	1．0	0．9	1．6	0．6	0．7	0．3	0．6
進路決定率	71．3	82．1	77．1	79．2	81．3	76．9 （75.6）	74．5 （87.8）
予備校など	28．7	17．9	22．9	20．8	18．8	23．1 （24.4）	25．5 （12.2）

立川高校SSH８年間の歩み

活動年度	平30 2018	令1 2019	令2 2020	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025
外部研究発表 発表者数	38	119	102	180	246	330	430	503
科学オリンピック・科学の甲子園　参加者数	29	34	16	23	※31	163	244	273
科学系部活動 部員数（兼部除く）	90	122	134	140	132	166	182	207
科学普及活動 参加者数	41	96	6	5	81	120	280	374

※国際生物学オリンピック日本代表（銀メダル）

令和7年度 外部発表上位入賞者（1）

- 地球惑星研究連合学会　奨励賞
- 万博デジタル学園祭　全国情報教育コンテストファイナリスト発表
- 朝日テレビ「Q-1地の甲子園 探究コンテスト」　全国ベスト3(天文)
  →万博での決勝大会（テレビで放映）　優秀探究賞(全国2位)
  Newton賞、林修賞、立志舎 SUKI-1賞、U-18審査員賞
- 香川県全国高等学校総合文化祭 自然科学部門（東京都代表）
- アメリカ オクラホマ大学気象センター　英文発表
- 全国SSH指定校生徒研究発表会
  審査委員長賞（全国総合3位）地学部門 全国1位
- 科学の甲子園東京都大会　地学部門1位
- 坊ちゃん科学賞　優良入賞

令和7年度 外部発表上位入賞者（2）

・日本学生科学賞　東京都大会　最優秀賞1件・優秀賞3件・
　奨励賞3件　同中央審査（全国大会）　日本科学未来館賞
・化学グランプリ　入賞
・高専高校気象観測機器コンテスト　最優秀賞（1位）・優秀賞（2位）
・東京都理科研究発表会　全部門の最優秀賞
　→2026年全国高等学校総合文化祭　都代表選抜
・国際シンポジウム　決勝大会　最優秀賞1件(文系)・
　優秀賞1件(文系)・優良賞2件(文1理1)
・天文学会　天文功労賞
・情報処理学会中高生情報コンテスト決勝大会
　最優秀賞（全国1位　文部科学大臣賞）

国公立大学推薦入試等合格状況（現役生のみ、指定校推薦を除く）

卒業年	2021	2022	2023	2024	2025	2026
学校推薦型合格	群馬（医）● 東京● 名古屋● 東京医歯 学芸、農工 信州、都立 大阪市立	群馬（医）● 千葉 横浜国立 都立	筑波 電通 東京農工3 都立	秋田（医）● 群馬（医）● 信州（医）● 学芸、都立	群馬（医）● 東京● 東京科学● 農工2 都立2 横浜国立	東京学芸 東京農工 新潟（医）●2 都立2 岐阜薬科 名古屋市立
総合型選抜合格	大阪● お茶の水 電通2 都立	北海道● 東北●2 京都● 横浜国立	東北●2 京都●2 九州● 筑波	東京農工	東北● 筑波 広島	東北●3 東京科学●3 大阪●
合格計	**14**	**9**	**12**	**6**	**11**	**15**

●難関国公立大学、旧帝大

理数科・SSH校の強み、推薦入試等でも高い実績！

令和8年度　運動部18　文化部17　同好会4

＜兼部含加入率（実加入率）＞

令和8年5月現在

	男子	女子	計
1年	136（99．5）％	140（99．3）％	124（99．4）％
2年	127（96）％	116（95）％	122（96）％
3年	112（89）％	123（93）％	116（91）％
計	124（95）％	126（96）％	125（95）％

＜運動部･文化部 加入率＞

在籍数964名

運動部	文化部
604名（62．1％）	649名（66．8％）

＜部活動人数＞（運動部・同好会）令和8年5月現在

部活名	人数	部活名	人数
野球部	26	卓球部	30
サッカー部	43	男子硬式テニス部	41
陸上部	50	女子硬式テニス部	28
男女ハンドボール部	61	ソフトテニス部	20
男子バスケットボール部	38	剣道部	15
女子バスケットボール部	19	水泳部	19
男子バレーボール部	40	山岳部	14
女子バレーボール部	25	ダンス部	48
男子バドミントン部	51	柔道同好会	16
女子バドミントン部	20		

＜学校生活人数＞（文化部・同好会）令和8年5月現在

部活名	人数	部活名	人数
室内楽部	26	文芸部	10
吹奏楽部	61	茶道部	10
演劇部	15	放送部(TBS)	18
軽音楽部	135	合唱部	26
天文気象部	121	ESS部	25
生物部	49	クイズ研究部	31
化学部	20	パソコン同好部	21
物理部	26	数学研究同好会	13
美術部	12	歴史研究同好会	13
漫画研究部	8	ボーカロイド同好会	9

学校評価アンケートより（過去５年間）　（生）生徒、（保）保護者

調査年度	令3 2021	令4 2022	令5 2023	令6 2024	令7 2025
立川高校に入学してよかった（生）	91	90	93	95	97
立川高校に入学させて良かった（保）	95	95	96	96	98
先生は生徒にきちんと関わっている（生）	93	92	92	92	95
先生は生徒にきちんと関わっている（保）	94	93	93	92	95
学年に応じた進路情報を適切に提供している（生）	89	90	91	92	94
学年に応じた進路情報を適切に提供している（保）	90	92	91	90	92

（%）

新入生はなぜ都立立川高校を選んだのか
— 生徒の声から見える都立高校の魅力 —

生徒の意見が語る学校の魅力と選ばれる理由

新入生の声から読み解く
都立立川高校

タイトル：新入生はなぜ立川高校を選んだのか

生徒の成長重視

立川高校は学力だけでなく生徒の成長と充実した三年間の過ごし方に焦点を当てて評価されている。

自由な校風と探究学習

自由な校風と探究的な学びの環境が生徒の主体性と好奇心を育てる重要な要素である。

行事・学校生活への熱意

学校行事や学校生活に対する生徒の本気度が学校生活の魅力を高め、仲間との絆を深めている。

結論：新入生が感じた立川高校

自由な校風と成長

立川高校は自由な校風のもと、生徒が主体的に考え行動し成長できる環境を提供しています。

多様な経験の提供

探究活動や行事、学校生活を通じて、多様な経験が生徒の人間力向上に繋がっています。

真剣さと楽しさの共存

多くの生徒が楽しさと真剣さを両立し、成長の実感を得られる点に魅力を感じています。

理由① 自由・自主自律の校風

自由を尊重する校風

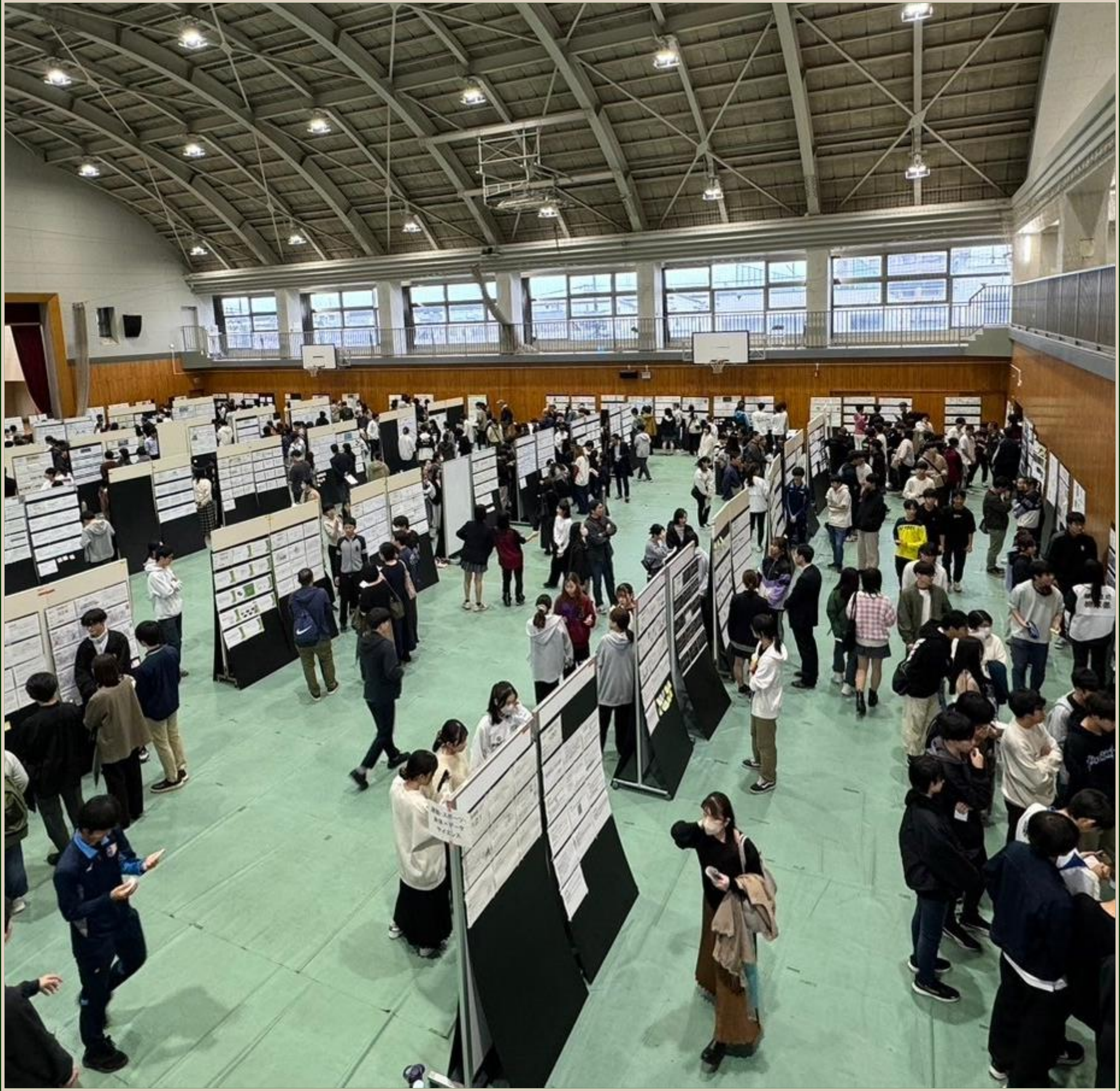
校則が少なく私服登校で生徒は自由に自己判断力を育む環境として受け入れている。

責任感の育成

自分の行動に責任をもち、周囲を考えた自由の行使が求められている。

自主性を育む文化

生徒会や行事運営で生徒に任せる文化が自主性形成に貢献している。



理由② SSH・探究・本物体験

SSH指定校の特徴

SSH指定校として課題研究や探究活動が充実し、多くの生徒が主体的に学んでいます。

本物体験の重要性

フィールドワークなどの実地体験により、座学以上の深い理解と興味が育まれています。

特徴的なカリキュラム

創造理数科や理科四科目必修など、理系志向の生徒に適したカリキュラムが整っています。

全校的な探究学習

探究活動は一部の生徒だけでなく、学校全体の学びとして根付いています。

理由③ 行事と学校生活の充実

多彩な学校行事

立川高校では体育祭・合唱祭・文化祭・演劇コンクールが生徒主体で行われる他、伝統ある臨海教室など多様な行事が用意されています。

熱意と憧れ

新入生は先輩たちが熱心に行事に取り組み楽しむ姿に強い憧れを抱いています。

責任感と協働性の育成

行事の準備や運営を通じて、生徒たちは責任感と協働性を身につけています。

充実した学校生活

行事を通じて生徒は忙しくても充実した青春を送れる環境が整っています。

理由④ 部活動の魅力

多様な部活動の種類

運動部と文化部の種類が豊富で、全国レベルで活躍する部から個性的な学校生活まで幅広く存在しています。

具体的な人気部活

天文気象部、吹奏楽部、軽音楽部など具体的な学校生活名を挙げて入学理由とする生徒が多くいます。

温かい先輩との交流

部活動体験を通じて先輩の優しさや良い雰囲気が決め手となり、居場所としての役割を強調している。

理由⑤ 学校の雰囲気と先輩の存在

生徒の主体性と責任感

生徒が説明会の司会や案内を担当し、自主性や責任感を強く示している。

明るくいきいきした先輩

明るく元気な先輩の姿が来校者に好印象を与え、入学意欲を高めている。

理由⑥ 通いやすさと安心感

交通の利便性

駅近で電車一本で通学可能な立地は、多くの生徒にとって大きなメリットとなっています。

多様な通学手段

ＪＲ、モノレールの他、自転車やバスでの通学も可能で、安全で便利な通学環境を提供しています。

学費と進学実績の安心感

都立高校としての学費面の安心感と進学指導重点校としての高い実績が評価されています。

新入生の声が描く立川高校像

自由だが放任ではない

立川高校は自由な校風でありながら、生徒を適切に支援し導く環境が整っています。

楽しいが真剣な活動

生徒は行事や学校生活に楽しみながら真剣に取り組み、充実した学校生活を送っています。

互いを認め合う環境

生徒同士が切磋琢磨し、互いを尊重し合う温かい学校環境が特徴です。

まとめ：立川高校が選ばれる理由

自主性を重視する校風

立川高校は自分で決め、自分で動く自主性を大切にする環境を提供しています。生徒が主体的に行動できる自由な校風があります。

多様な経験の積み重ね

探究活動、行事、学校生活を通じて多様な経験ができ、生徒の人間的成長を促します。実践的な学びの場が豊富です。

魅力的で価値ある学校生活

立川高校の学校生活は中学生にとって魅力的で価値のあるものです。生徒の声からその魅力が伝わります。

最後に･･･受験生の皆さんへのメッセージ

2025.5.12.　進路部

立高　TACHIKO　『進路通信　No. 1』 より

人は一年あれば別人になれる。
今までの自分なんて気にしなくていい。大事なのはこれからだ。試しに1年間だけでいい。過去最高の努力を続けてみてほしい。目標を立てて、振り返りと改善を繰り返すだけ。間違いなく今までの自分と違う自分に出会える。
たった1年の努力で、その先の何十年の人生は何倍にも輝くことになる。

自分を信じて！　頑張る皆さんを応援しています☺。　By 立川高校一同

都立立川高校
令和9年度（2027年度）入学生向け学校説明会の予定

※ 全て令和8年実施です。詳細は約1か月前に本校HPでご案内します。

7月11日（土） 入試問題説明会①（中3対象）
8月12日（水）～14日（金） 夏季学校見学会 各日午前・午後
8月13日（木） 小学生保護者対象学校説明会
8月27日（木）～29（土） 授業公開
9月 5日（土）・6日（日） 文化祭
10月 3日（土） 授業公開・学校説明会①
10月31日（土） 授業公開・学校説明会②
11月28日（土） 授業公開・学校説明会③（中3対象）
11月28日（土） 入試問題説明会②（中3対象）